



北九州支部 観月会



令和5年9月15日(金) 中秋の名月よりは2週間ほど早いこの日に北九州支部恒例の観月会が開催されました。会場は門司港の『三直楼茶寮 KAITO』北九州支部組合員他本部正副理事長にもご出席いただき、参加者は22名。

また、会場の三直楼は昭和6(1931)年に建てられ、かつて門司港を代表する高級料亭でした。時を重ね、一時は廃業となり、解体の危機も迎えましたが、地元の有志の方々の働きにより所有権を取得し、北九州市に寄贈。そして、平成24年より保存補修工事を行い、現在は構成文化財に指定されています。

(平成29年4月、関門地域が「日本ノスタルジック海峡-時の停車場 近代化の記憶-」として、日本遺産に認定されました。42件のストーリーの構成文化財の一件に指定されました)

生憎お月様を見ることはできませんでしたが、フグ料理を堪能し、また、建物の中を見学したり写真を撮ったりと、良い時間を過ごしていただけたのではないかと考えております。

